

2021年
10月1日号

町内会便り

恵み野南

発行 恵み野南町内会
広報部連絡先(31)1596



南町内会HP

町内会初のウォーク・ラリー開催

本「町内会便り」が皆様のお手元に届いた時には、「緊急事態宣言」が終了していることを期待し、「めぐみの南 ウォーク・ラリー 2021」開催のご案内を致します。

1 実施日：10月10日(日) 予備日：10月17日(日)

開催実施の場合は、**朝8時に花火を打ち上げます。**

(花火が上がらない場合は、中止となります)

2 実施場所：恵み野中央公園

3 実施要領

受付は、旧ゲートボール場(多目的グラウンドのバックネット裏)において、**9時30分～10時の間**で受付をします。

受付が終わり次第、随時、スタートして頂きます。

4 感染防止対策のため、**次の事項の厳守**をお願いします。

- (1) 受付前に、検温と手指消毒をして頂きます。**体温：37.5度以上**の場合は、**家族単位で参加を辞退**して頂きます。
- (2) 必ず**マスクの着用**をお願いします。
- (3) グループ間は、**2m以上の距離の確保**をお願いします。
- (4) 大声での会話をご遠慮ください。
- (5) ゴミは各自持ち帰ってください。



9月23日現在の申込人数は、73人となっています。事前に申込みしていない方でも当日参加できます。花火が上がったならば、9時30分～10時までにお越しください。(総務部)

恵み野キレイ隊に参加しました

9月17日朝、「美しい恵み野花のまちづくり推進協議会」(恵み野花協)が行っている除草作業が、柏木中通の南町内会側で行われました。協議会のメンバーの他、南町内会からも8人が加わり総勢20数名が参加して8時から開始しました。当初は1時間程度と思っていましたが、2時間近くになり一旦終了となりました。頑張りましたが思うようには捗らず、再度実施することになりました。

この除草作業の目的は、来年はなふるにて実施される「**第39回全国都市緑化**



秋の一斉清掃

先月号の町内会便り、及び町内回覧でもお知らせしておりますように、**10月3日(日)7時30分**より今年最後の一斉清掃が行われます。皆様のご協力をお願い致します。強雨時は翌週に順延。(環境衛生部)

北海道フェアに向けての準備です。はなふるの最寄り駅となる恵み野駅からはなふるまでの移動に使われる道路沿いをきれいにしようという取り組みです。恵み野駅前、駅前通り、そして今回除草作業を行った区間を対象に協議会が中心となってボランティア活動を行っています。

同区間は、10月3日の一斉清掃の対象区間でもあります。17日にやり残ってしまったところもありますので、よろしくお願いいたします。(広報部)

♠ 10月は収穫の季節ですが、衣更えの季節でもあります。秋も深まり風邪などひかぬように！ ♠

新会員と誕生のお知らせ（7月～9月）



南町内会へ

新たに3丁目の花輪様に入会していただきました。今年はコロナの影響で町内会活動の多くが中止になってしまいましたが、よろしくお願い致します。



そして、5丁目の福本様宅には双子の赤ちゃんが、同じく5丁目の松田様宅にも赤ちゃんが誕生しました。おめでとうございます。福本様には2倍の喜びですね。



町内会では毎月防犯パトロールを実施しています。交通安全運動を含めて安心・安全の街づくりをしてまいります。

盲導犬募金

にご協力をお願いします！

2020 東京パラリンピックも無事終わりましたね。印象に残っている競技の一つがブラインドサッカーです。シャリシャリ（聞いたことはありませんが）と音のするボールを相手のゴールまで運んでシュートする競技です。パッと見では視覚障がい者の方が競技しているとは思えないほど正確にボールを操っていました。現代では真っ暗闇を経験することはほとんどなく、全く見えない状態で動くというのは想像もできません。ビックリです。

さて、10月10日に行われるウオーク・ラリーの際に、ゴール付近に北海道盲導犬協会のミーナの募金箱を設置させていただくことになりました。紙面をお借りして、盲導犬についてご紹介させていただきます。

皆さんは盲導犬を目にしたことがありますか？ 恵庭市内では2頭の盲導犬が働いているそうです。盲導犬は視覚障がい者の生活のパートナーとなっていて一緒に暮らしていて、視覚障がい者が外出する時には”目”となって歩行の補助をします。勿論、階段の上り下りや、交通機関を利用する際にも大きな助けになるため、視覚障がい者の活動範囲が広がるとともに、暮らしの中で視覚障がい者を癒してくれる存在でもあります。

募金箱（右上写真）のモデルとなったミーナ号は北海道盲導犬協会では初めて育成された盲導犬です。かわいいでしょう。盲導犬の多くはラブラドル・レトリバーという犬種で垂れた耳と、優しい顔立ちが特徴です。人となじみやすく、特に盲導犬になった犬は性格も温厚なので、列車やバスの中で一緒になっても大丈夫。多くは薄茶色の毛並みですが、中には黒い盲導犬もいますよ。

現在、全国では約3000人の方が盲導犬を希望されており、実際には861頭の盲導犬が働いています。北海道盲導犬協会出身の盲導犬は80頭で、内北海道内では44頭が一所懸命働いていますが、**まだまだ足りないのが現状**です。北海道盲導犬協会の特徴は、雪道での訓練を行っていることです。



協力いただいた募金は主に盲導犬の育成（1頭あたり500万円くらい要します）にあてられます。産まれてから視覚障がい者のパートナーとなるまでの間の育成・訓練や、食費などです。また、年老いて引退した後のサポート（老犬ホームや引退犬飼育ボランティア）にも使われます。ラリーに参加されない方もよろしくお願いします。

募金いただいた金額については、町内会便り11月号にてご報告させていただきます。恵庭市内にも募金箱を常設している店舗等もありますが、この機会にご協力よろしくお願いたします。記事は北海道盲導犬協会と日本盲導犬協会のホームページを参考にしました。☺

町内会の資源物回収事業へのご協力ありがとうございます！

9月の回収時に2つばかり気がついたことがありますので、補足します。

- ① ペットボトルは回収対象ではなくなりました。恵庭市の回収時に出してください。
- ② 資源物は道路際に出しましょう。道路から離れていると回収物とわからない場合もあります。

♠ 10月は収穫の季節ですが、衣更えの季節でもあります。秋も深まり風邪などひかぬように！ ♠